

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート										No.	15-1																																						
PDCA	主要事業名		地域福祉推進事業		部課名		福祉部地域福祉課		担当		吉澤																																						
									内線		348																																						
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 3 - 1 - 1 単位施策： 地域福祉																																																
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 20,007 千円																																																
	会計 一般会計 歳出科目： 03.01.01.03.51																																																
	事業概要等		事業概要： 半田市地域福祉計画に定める各種施策を実施することにより、半田市における地域福祉の推進、住民福祉の向上を図る。																																														
			事業目的： 半田市地域福祉計画の基本理念である「誰もが自分らしく生きられるまち・はんだ」の実現に資することを目的とする。																																														
			事業内容： 地域福祉の推進を図るため、ささえあいの地域づくり等を行う。なお、令和3年度から、複合的課題を抱える方などに対する訪問相談支援等を実施している。																																														
			問題点・課題 地域福祉活動基盤の運営継続・発展のための担い手育成・確保や、福祉に関する複合的な課題等： 課題等に対応するための分野横断的な包括的相談支援の充実など。																																														
	予算額 20,007 千円		主要事業とする理由																																														
	財源内訳		地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築を目的とする事業のため。																																														
	市費 5,000 千円		得られる成果																																														
国費 14,850 千円		全ての市民の「ふくし（ふだんのくらしのしあわせ）」の実現に資することができる。																																															
県費 0 千円		<table><tr><th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>単位</th></tr><tr><td rowspan="2">コミュニティソーシャルワーカー（CSW）相談受付件数</td><td>実績値</td><td>—</td><td>147</td><td>—</td><td>件</td></tr><tr><td>目標値</td><td>—</td><td>75</td><td>150</td><td>件</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>実績値</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">その他</td><td>実績値</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>									目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位	コミュニティソーシャルワーカー（CSW）相談受付件数	実績値	—	147	—	件	目標値	—	75	150	件		実績値					目標値					その他	実績値					目標値				
目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位																																												
コミュニティソーシャルワーカー（CSW）相談受付件数	実績値	—	147	—	件																																												
	目標値	—	75	150	件																																												
	実績値																																																
	目標値																																																
その他	実績値																																																
	目標値																																																
その他 157 千円																																																	
D 実績 得られた成果と	決算額 20,006 千円		得られた成果																																														
			複合的な課題を抱える世帯やこれまで必要な支援が届いていない方に対する相談・支援調整等を行い、支援を届けることができた。また、問題の早期発見により、深刻化する前に解決することができた。																																														
			<table><tr><th colspan="2">成果指標</th><th>令和4年度</th><th>単位</th></tr><tr><td rowspan="2">コミュニティソーシャルワーカー（CSW）相談受付件数</td><td>実績値</td><td>149</td><td>件</td></tr><tr><td>目標値</td><td>150</td><td>件</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr></table>									成果指標		令和4年度	単位	コミュニティソーシャルワーカー（CSW）相談受付件数	実績値	149	件	目標値	150	件																											
	成果指標		令和4年度	単位																																													
	コミュニティソーシャルワーカー（CSW）相談受付件数	実績値	149	件																																													
		目標値	150	件																																													
C 課題の整理	事業の評価・課題		B 包括的な相談支援体制を構築するため、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、病気や障がい・ひきこもり・不登校など、複合的な課題を抱えている世帯等に対する相談・支援調整等を行った。また、学校の会議にCSWが参加し、課題を抱える児童生徒や支援を必要とする保護者の情報共有や支援ニーズの把握に努めた。																																														
A 課題 今後の解決の方向性	今後の事業の方向性		拡充推進 令和5年度からの重層的支援体制整備事業の本格実施にあたり、この2年間の相談実績等を踏まえてCSWの増員を図り、包括的な相談支援体制の充実を図る。 また、地域の社会資源を活用して、社会との繋がりに向けた支援に取り組む。																																														
	観点別評価		必要性		有効性		効率性																																										
			①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減 ない																																												
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	余 地																																													
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない	正 化 余 地																																													